

NPO法人にこまる 重症心身障がい児の意思決定支援事業

日時 2017年1月20日(金)・21日(土)

場所 にこまる施設内(愛知県尾張旭市西山町一丁目3-21)

定員 各日15名程度

対象 重症心身障がい児を支援する人、家族、地域住民

参加費 尾張旭市在住・在勤の方 その他地域の方…無料

尾張旭市以外の福祉事業者さん…1,000円

ねらい

- ①自分の思いや意思をうまく表出ことが苦手な重症心身障がい児のコミュニケーションや活動充実に向けて、ICT機器活用のノウハウ学ぶ。
- ②子どもたちのコミュニケーション意欲を育む支援の在り方を考える。

講師紹介

<下川 和洋 氏>

特定非営利活動法人地域ケアさぽーと研究所 理事

女子栄養大学非常勤講師

初任地である都立村山養護学校に赴任以来、重い障がいのある児童生徒たちの教育に携わる。

訪問学級の担任をする中で、医療的ケアの問題に深くかかわることになり、学校教育における医療的ケアの定着に取り組む。

2007年には児童たちが学校卒業後の豊かな地域生活を保障するために「特定非営利活動法人 地域生活ケアさぽーと研究所」を設立。地域の福祉関係、医療関係者を対象とした研修会の開催や執筆などに取り組んでいる。



参加申込書 【1/13(金)〆切】

所属・事業所名		
連絡先	電話	FAX
	E-mail	
参加者氏名 (計 名)		
[申込先] 特定非営利活動法人にこまる 電話：052-799-9340 FAX：052-799-9341 ・ご不明な点がございましたら電話にてお問い合わせください。(担当：廣中) ・駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用のうえご参加くださいますようお願いいたします。 地下鉄藤が丘駅より市バス(藤丘12系統 東谷山フルーツパーク行き)乗車、 <u>庄中向</u> で下車 徒歩5分程度 名鉄瀬戸線 <u>印場</u> 駅より市バス(藤丘12系統 藤が丘行き)乗車、 <u>庄中向</u> で下車 徒歩5分程度		

プログラム

(1) 1月20日 (金)

12:30~14:00 (ハイテク機器を活用した遊び体験)

①様々なコミュニケーションと意欲を高めるための遊びを体験しよう。

	活動	使用物品
集団活動	1. 布 (オーガンジー) と新聞紙バルーンで遊ぶ	
	①オーガンジーを使った布遊び	オーガンジー、お花紙
	②新聞紙バルーンと映像等を使った遊び	新聞紙、プロジェクター、iPad、VGA、SK
	2. パソコンで遊ぶ	
個別活動	①KAGURA でバーチャルな楽器演奏	プロジェクター、パソコン、VGA、SK
	②視線入力センサ (トビー) を使ったゲーム等	プロジェクター、パソコン、VGA、センサ
	3. necomimi	necomimi
	4. スイッチで遊ぶ	スイッチ) 指、引っ張り、フレキシブル 介在) BD アダプタ、PPS、リレー おもちゃ、家電
	5. 透明文字盤の使い方	透明文字盤
	6. iPad で遊ぶ	
	①iPad をスイッチにした Mabeee	iPad、Mabeee、電池で動く玩具 (電車)
	②ギターアプリで演奏	iPad、PPS、i+タッチャー
③Bitsboard をスイッチコントロールで操作	iPad、B スイッチ、	

VGA : プロジェクター接続用のアダプタ SK : Bluetooth スピーカ B スイッチ : BluetoothShutter
PPS : ピエゾニューマティックセンサースイッチ

②ものづくりパート1

活動	作成内容と材料等
1. 教材作成	iPad または iPhone、iPad アプリの Bitsboard

●参加者にご用意をお願いするもの

iPad または iPhone に iPad アプリの Bitsboard (無料) をインストールしておいて下さい



(2) 1月21日 (土)

① 9:00~12:00 ものづくりパート2 コミュニケーションツールを作ってみよう。

活動	作成内容と材料等
1. スイッチ 作成	①BD アダプタ (銅板、コード、3.5Φ・8 角中継ジャック・モノ) ②握りスイッチ (マイクロスイッチ、コード、3.5Φ・8 角プラグ・モノ、ベルクロ)
2. パソコン のセットア ップ	①KAGURA のインストール ②視線入力センサ (トビー) とフラッシュゲームのセットアップ

●参加者 (事業所単位) にご用意をお願いするもの

電池で動くおもちゃと Web カメラの付いたノートパソコンをお持ち下さい。なお、当日、視線
入力センサー (Tobii Eye Tracker 4C) を実費で販売いたします。(先着 5 台、約 22000 円)